

入居企業紹介

108・305・306

307・308・309 号室

アルフレッド株式会社

代表取締役 三井 伸悟

設立：2021年7月

入居：2022年3月

TEL：053-525-8422

URL：https://alfred-lab.co.jp/

◆◆会社概要◆◆

住宅の解体・リフォーム工事の前に、住宅資材中にアスベストが含まれるかを、偏光顕微鏡や電子顕微鏡を使って検査を実施しています。自社開発したITシステムや、電子顕微鏡やX線回折装置などを組み合わせて、精度が高く生産性が高い分析方法を取り入れております。2024年8月に福岡市西区に福岡ラボをオープンし、2拠点での事業をおこなっております。

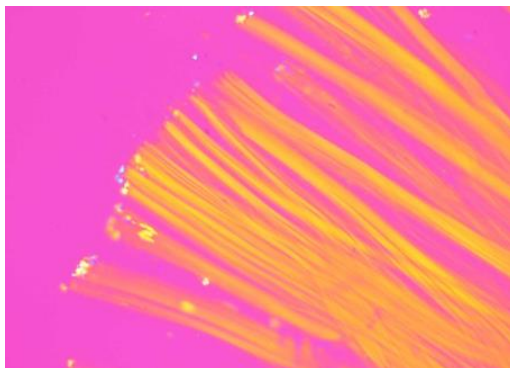
◆◆HI-Cubeでの活動内容◆◆

現在はAIを使った解析方法の開発に着手しており、大学関係者様とも連携して次世代技術の開発を行っております。またススキイノベーションセンター様と連携して、インドでのアスベスト分析市場開拓のプロジェクトを検討しております。

◆◆製品紹介◆◆



顕微鏡による建材の観察写真



偏光顕微鏡写真で見るアスベスト繊維

目次

P1・P2

◆入居企業紹介

- ・アルフレッド(株)
- ・(株)エフ・シー・シー

P3

◆セミナー開催

- ・プロフェッショナル
人材戦略拠点セミナー
開催

◆トピックスⅠ

- ・浜松工業技術支援
センターセミナー出席

◆トピックスⅡ

- ・ハマロボ展2024

P4

◆イベント出展報告

- ・Bio Japan2024
(株)T&T BROTHERS

◆HI-Cubeからの

お知らせ

- ・入居者募集のお知らせ
- ・編集後記



インド農村を訪問(2024年8月)
代表取締役 三井 伸悟氏(写真左)

◆◆HI-Cubeに入居して◆◆

特許申請(2024年9月)の相談から、福岡出店時の拠点候補の相談まで、弊社単独では難しそうな事案について、親身になって相談にのって頂け大変感謝しております。またHI-Cubeに入居させて頂いている事で、企業様からも安心頂けることも多く大変役立っております。



最新鋭の走査型電子顕微鏡
日本電子社製JCM-7000
(全3台所有)

10,000倍以上の倍率で試料観察をし、任意のポイントの元素分析を行うことができる。



入居企業紹介

304・311・314号室

株式会社 エフ・シー・シー



代表取締役 斎藤 善敬
設 立：1939年6月
入 居：2022年6月
T E L：053-523-2400(代表)
U R L：https://www.fcc-net.co.jp



〈2024 FIM EWC 第4戦
ポルドール24時間レースにて〉

◆◆会社概要◆◆

当社は自動車・オートバイ・汎用機などの摩擦材開発からクラッチの組立てまでを一貫生産するクラッチメーカーです。

各種生産設備・各種金型(ダイカスト、プレス)の設計・製作も社内で行っております。

また、生産拠点は国内をはじめ海外10ヶ国14社22拠点を有し、グローバルな生産体制が整えられております。

モビリティEV化などの環境変化に対し、我々は第二・第三の柱となる新事業立上げに向け、チャレンジし続けています。



〈HI-Cube 内研究開発メンバー〉

◆◇HI-Cube に入居して◇◇

入居して早2年が経ちました。

私たちの研究開発が進む中でメンバーの増員や設備増設に伴い、1部屋から2部屋、2部屋から3部屋と弊社の要望に合わせて配慮して頂き、とても助かっています。

また館内は防犯/防災装置が完備されており、清潔感ある空間で安心して研究開発に取り組めることは私たちにとって何より大切なことです。

ここで研究開発して出来た製品をいち早く上市させたいという思いでおりますので、引き続きご協力をよろしくお願いします。

◆◆HI-Cube での活動内容・代表的な製品◆◆

高機能素材カーボンナノチューブ (CNT) を活かした製品の研究開発

- ・リチウムイオンバッテリー向け CNT 導電助剤
- ・CNT プリブレグ/成型品



世界に認められたクラッチテクノロジー



〈基幹事業の各種クラッチ〉

セミナー開催

プロフェッショナル人材戦力拠点セミナー

@HI-Cube:9/17(火)2階会議室

9月17日、静岡県プロフェッショナル人材戦略拠点の山口様をお招きして、人材獲得セミナー「令和時代の人材確保術」を開催いたしました。

プロフェッショナル人材戦略拠点は内閣府の事業として2016年1月から本格稼働が始まっており、今年で9年目を迎えます。山口様も事業開始とともに参画され、2023年度末までの成約件数は511件と、数多くの実績をお持ちの方であります。

当日のセミナーは2部構成として、第1部は山口様の講演、第2部は希望企業様との個別相談会を行いました。

講演では近時の中小企業を取り巻く環境や採用方法の変化、プロフェッショナル人材戦略拠点のメリットなどをお話しいただくとともに、コロナ禍以降に活用が進んでいる副業・兼業についての解説もありました。

第2部の個別相談会では企業様からのお悩みを伺いながら、その企業様の事情に合った提案・助言をいただきました。

生産年齢人口の減少や政府が進める働き方改革等、人手不足は今後も続くと予想されます。山口様は県西部担当として浜松商工会議所内に常駐されておりますので、プロフェッショナル人材の獲得をお考えの際には、一度、ご相談されることをお勧めいたします。



山口 祐司氏

トピックス I

浜松工業技術支援センターセミナー出席



浜松工業技術支援センター(浜名区新都田)では、新たに多関節アーム型 3D スキャナ(ファロー製 QUANTUM MAX)の導入を予定しております。導入に先駆けて活用セミナーが開催されたのを受け、出席して参りました。

セミナーではファロー・ジャパン(株) 三次元測定ソリューション営業部の飯塚氏より製品紹介および活用事例の発表がありました。

導入予定の 3D スキャナは既存の機器(カメラ)では測定が難しかった、光沢の強い物や深穴形状の物などを精度良く測定することが可能となっております。また測定範囲が 3.5m 以上ありながら可搬性が高いという特長もあり、工技センターでは企業の現場に持ち込んで測定を支援する「プッシュ型支援」が計画されています。

工技センターには今回導入する 3D スキャナ以外にも、製品試験などを行うための機器や、音響試験を行う無響室、電磁波測定を行う電波暗室など、様々な機器、施設が整っております。企業のみなさまが利用できるよう開放されておりますので是非ご活用くださいとのことです。

<https://www.iri.pref.shizuoka.jp/equipment/>

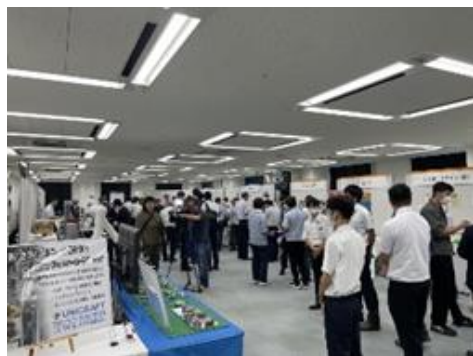
他にも工技センターには、県内中小企業のものづくりをデジタルデータに基づいて企画・設計から成形・加工、計測・評価までを一貫して支援する「デジタルものづくりセンター」の開設が行われています。ご興味がある企業様は是非一度、足を運んでみてください。



トピックス II

ハマロボ展 2024

@浜松商工会議所:10/2(土)~3(日)



行われていました。

会場には多くの人々が訪れていて、出展者の説明に熱心に聞き入っている様子があちらこちらで見られました。人手不足は多くの企業で喫緊の課題となっており、そのためにはどうするか、現場で取り組んでいる人々の真剣さが感じられる展示会でした。

浜松商工会議所、浜松ロボット産業創成研究会の共催によるロボット展示イベント「ハマロボ展 2024」が10/2~3に開催されました。浜松ロボット産業創成研究会は、浜松地域のものづくり企業が持つ優れた技術を応用して、ロボット分野への参入を支援し、将来的には当地域の経済基盤を支える新たな産業として成長させていくという目標のもと活動している研究会です。

ハマロボ展には17社の出展があり、人と同じ場所にいて一緒に安全に作業できる「協働ロボット」や肉体的負担を減らす「アシストスーツ」、省力化に役立つ「自立走行搬送ロボット」など、中小企業の生産現場の自動化やIoT、DX化を後押しするデモ展示が



展示会出展報告 BioJapan2024

@パシフィコ横浜: 10/9(水)~11(金)

今年もバイオビジネスにおけるアジア最大のパートナーリングイベント「BioJapan2024」が、パシフィコ横浜にて10月9日~11日の3日間、開催されました。健康の維持増進の重要性が高まるなか、「ヘルスケア」に関連する課題を「デジタルテクノロジー」で解決するべく、異業種間での連携が活発になっており、国内だけでなく海外からも多くの人が集まるイベントでありました。

中小機構では毎年ブースを構えており、全国29のインキュベーション施設から審査を経て、30の企業が出展の運びとなりました。HI-Cubeからも昨年に続き、(株)T&T Brothersが出展しました。CEOの建部友美氏と建部奈津子氏が、取り組んでいる事業の説明や自社のPRの対応で忙しくされていました。企業から大学等のアカデミアまで多くの来訪者があり、今後の事業展開につながるパートナー



ングを結び、良い機会となりました。

中小機構以外にも、静岡県からファルマバレーセンター（公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構）やMaOI機構（一般財団法人マリンオープンイノベーション機構）の出展がありました。ファルマバレーセンターは静岡県が推進する「ファルマバレープロジェクト」の中核機関として、医療機器や医薬品の開発支援、治験ネットワークの構築、産学官連携による研究開発の促進などを行っています。地域の企業や研究機関と連携し、医療健康産業の振興と集積を図ることを目的としておりますので、共同研究等のご興味がありましたらIM室までお声掛けください。



(左)CEO 建部 友美氏 (右)建部 奈津子氏



HI-Cube からのお知らせ ～入居者募集中!!～



新事業開発、新製品開発(ものづくり、IT、サービス)に取り組む企業、または個人の皆様へ

・24時間365日利用可能・快適な環境、共有スペース開放・中小機構による支援・大学との連携

賃料《浜松市の賃料補助制度》最長5年間の補助(賃料(税別)1/2以内)が適用可能。

●卒業企業●

令和6年10月31日: 株式会社プログメイト・WEFAM Design 株式会社

☆～編集後記～☆

長い夏が終わり、秋が少し感じられる今日の頃ですが、体調を崩されている方が多いのではないのでしょうか。実は、「月の満ち欠けは体に影響を及ぼす」と古典にも詳しく書かれているそうです。なんだか疲れたなあ、気持ちが落ち込んだり、等、疲れやすく情緒も低迷するのは新月が及ぼしている(虚血(血が不足)しているため)、満月の時はイライラや頭痛、不安、むくみ(満月の時は気が充実(気や血が充実)しています)。古来の智慧は「食」で補っていました。特にお味噌汁は万能薬。野菜をたっぷり入れて具沢山のお味噌汁がオススメです。玉ねぎ、ジャガイモ、卵、ワカメにお豆腐、変わり種にはセロリ、トマト、ニラ。あとは好きな具材を入れてたっぷり作っておくと食欲がなくても、夜遅く食べられない時間になってしまった時もお味噌汁があればひと安心です。(薬膳にハマりつつある、私のウケウリお話でした。) (使用食材: 銀杏・麻の葉・菜菔・紗鮎(まんな) 谷口

**実験室・研究室タイプ(24.5㎡~63㎡)の
事業に適した部屋があります。**

見学大歓迎です。市の補助制度もあります。
起業したい方、新事業を目指す企業の皆様。

IM室では随時相談に応じています。

お気軽にお問い合わせください。



【編集者・発行人】

中小機構 中部本部

(独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部)

浜松イノベーションキューブ (HI-Cube) IM室

〒432-8003 浜松市中央区地山3-1-7

TEL:053(478)0141 FAX:053(473)7221

e-mail: hi-cube-info@smrj.go.jp